

埼玉新聞に期待する

〈経済界〉

川本 宜彦氏 所頭 会議 会頭 商工 連合 県会 連合 会



「どローカル」に徹せ

この度の新社屋移転を契機に、私はあえて「新生埼玉新聞」よ、「どローカル」に徹せよ!と申し上げた。高度成長期、グローバルとローカルを合わせた造語「グローバル」

が流行(はや)ったが、これはまず森を見よ、そして木々の様子を見落とすなどの欲張った視座を意味する。

しかし、IT革命で情報・通信の世界は劇的に変化した。ならば、野球欄はセでもパでもなく、県下の青少年や草野球の報道に徹し、訃報は著名人ではなく市井の人々。中央紙が載せない記事を満載することが「どローカル新聞」の誕生となる。